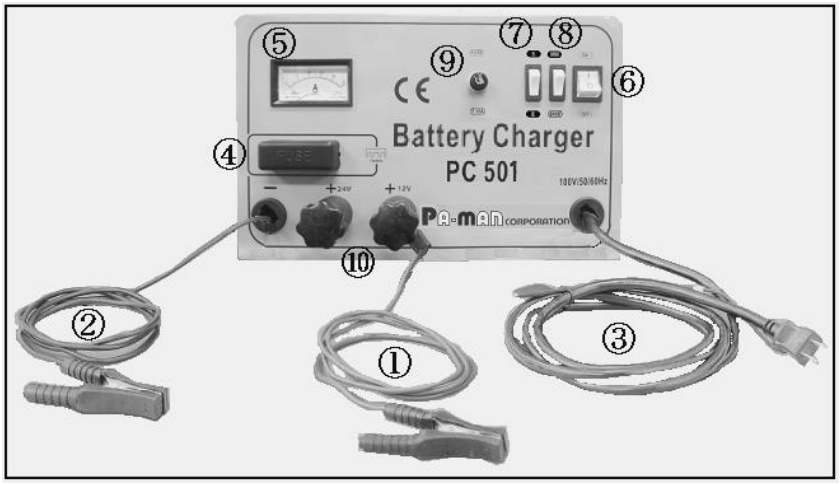
2012.7

取扱説明書
バッテリー・チャージャー　３０Ａ
品番：＃３３４２３　型式：ＰＣ５０１

１，各部名称



①赤色クリップ
②黒色クリップ
③電源プラグ（ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ）
④出力側ヒューズ（４０Ａ）
⑤充電電流計
⑥電源スイッチ
⑦充電速度切替スイッチ
⑧充電モード切替スイッチ
⑨入力側ヒューズ（１５Ａ）
⑩１２／２４Ｖ陽極(＋)端子

２，充電方法

※ご使用になるバッテリーの取扱説明書も参考にして、充電を行なって下さい。

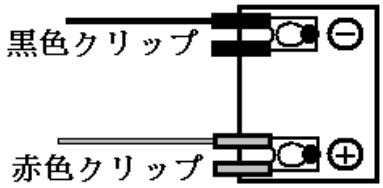
１，充電するバッテリーが車輌に搭載されている場合は、最初に車両側のコードのマイナス端子側を外し、続いてプラス端子側を外して下さい。

２，バッテリーのキャップ（液栓）を、全て取り外して下さい。

３，バッテリー液が減っている場合は、適正値まで補充して下さい。

４，⑥電源スイッチが「ＯＦＦ」になっている事を確認して下さい。

５，充電するバッテリーの電圧（ＤＣ１２／２４Ｖ）を確認して下さい。



ＤＣ１２Ｖ接続

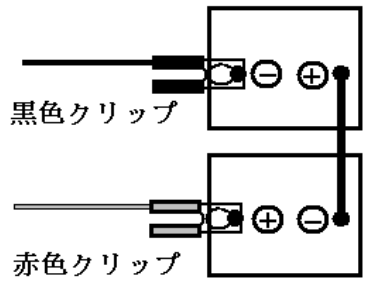
６，本機でＤＣ１２Ｖのバッテリーを充電する場合は、⑩１２／２４Ｖ陽極(＋)端子の「＋１２Ｖ」側のノブを反時計回転方向に回して取り外し、①赤色クリップのラグ板を確実に取り付けて下さい。ＤＣ２４Ｖの場合は、「＋２４Ｖ」側に①赤色クリップのラグ板を取り付けて下さい。取り付け後は、ノブを確実に時計回転方向に回して締め込んで下さい。

７，最初に①赤色クリップをバッテリーの陽極端子（プラス）に、続いて、②黒色クリップをバッテリーの陰極端子（マイナス）に外れないように挟んで下さい（右図参照）。

８，③電源プラグを家庭用コンセントに接続して下さい。

９，⑦充電速度切替スイッチ、⑧充電モード切替スイッチで充電モードを設定して下さい。

・充電速度切替スイッチ『１』充電モード切替スイッチ『ＭＩＮ』: 最小充電
・充電速度切替スイッチ『２』充電モード切替スイッチ『ＭＩＮ』: 定格充電
・充電速度切替スイッチ『１』充電モード切替スイッチ『ＢＯＯＳＴ』: 定格充電
・充電速度切替スイッチ『２』充電モード切替スイッチ『ＢＯＯＳＴ』: 急速充電



ＤＣ２４Ｖ接続

１０，全てが確実に設定、接続されている事を再度確認して下さい。

１１，⑥電源スイッチを「ＯＮ」にすると充電を開始し、充電電流が⑤充電電流計に表示されます。

１２，充電時間は、「３，充電電流表」を参考にして下さい。

１３，定期的に充電状態をチェックして下さい。必要以上に長時間充電しないで下さい。本機は、バッテリーが満充電になっても、充電出力は止まりません。

１４，充電完了後は、⑥電源スイッチを「ＯＦＦ」にし、③電源プラグを抜いて下さい。

１５，バッテリーに接続している①赤色クリップと②黒色クリップを取り外して下さい。

３，充電電流表

※下記充電時間は、目安です。充電するバッテリーの状態により調整して下さい。

バッテリー容量	急速充電電流	急速充電時間	定格充電電流	定格充電時間	最小充電電流	最小充電時間
２００Ａｈ	３０Ａ	５～６時間	１６～２５Ａ	８～１２時間	１２～１６Ａ	１２～１５時間
１００Ａｈ	２０Ａ以上	４～５時間	８～１２Ａ	８～１２時間	５～１０Ａ	８～１５時間
６０Ａｈ	１５Ａ以上	３～４時間	４～６Ａ	１０～１２時間	３～５Ａ	８～１５時間
４０Ａｈ	１５Ａ以上	２～３時間	３～５Ａ	８～１２時間	２～３Ａ	１０～１５時間

4，注意事項

⚠危険（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う事になるもの。）

・異なる電圧で充電すると、本機やバッテリーの発熱、爆発する原因になります。
・クリップをバッテリーから取り外す時は、必ず⑥**電源スイッチが「ＯＦＦ」**になっている事を確認して下さい。
・ニッカド、リチウム、ニッケル水素バッテリー等には、充電しないで下さい。
・充電中に①赤色クリップ、②黒色クリップの取り外しは、絶対にしないで下さい。

⚠警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重症を負う危険性のあるもの。）

・**刺激臭がした場合は、バッテリーが爆発する恐れ**があります。直ちに⑥電源スイッチを「ＯＦＦ」にし、バッテリーからクリップを取り外し、換気を良くして、その場から離れて下さい。
・充電する場合は、必ず**手袋と安全眼鏡を装着**して下さい。
・作業は、屋内の換気の良い場所で行なって下さい。
・**周囲に可燃性物質、爆発性ガスが無い事を確認**して使用して下さい。
・**バッテリー液が手に付いた場合は流水で洗い流して下さい**。又、**目や口に入った場合は、速やかに流水で洗い流し、医師の診断を受けて下さい**。
・本機内部に金属棒や、導電性のある物を挿入しないで下さい。ショート、スパーク、本機破損の原因になります。
・本機で充電出来るバッテリーは、自動車用鉛バッテリーのみです。密閉バッテリー、バイク及び、同等の小型バッテリーには使用出来ません。
・本機の電源電圧はＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚです。その他の電圧では、使用しないで下さい。
・本機の通風口を塞いで使用しないで下さい。
・バッテリー充電中は、バッテリー内部から気泡が出ます。この気泡に火気が引火すると、バッテリーが爆発する危険があります。絶対に火気を近付けないで下さい。
・直射日光が当たる場所や、高温になる場所では使用しないで下さい。
・⑥電源スイッチが「ＯＮ」の状態で、①赤色クリップと②黒色クリップを導電性のある物の上に置かないで下さい。火災の原因になります。

⚠注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

・変形したバッテリーや、不良バッテリーには使用しないで下さい。
・**複数のバッテリーを同時に充電しない**で下さい。
・充電中は、子供、乳幼児が近付かないよう注意して下さい。
・**ケーブル、電源コードは無理に引張らない**で下さい。又、無理に折り曲げたり、上に物を載せないで下さい。
・本機はバッテリー充電器です。セルスタート機能はありません。
・本機の分解、改造、及び修理はしないで下さい。
・本機に異常、故障がある場合は、直ちに使用を中止して下さい。
・出力側ヒューズ、入力側ヒューズが溶断した場合は、付属のヒューズ、又は同等ヒューズと交換して下さい。**他のアンペアのヒューズは絶対に取り付けしない**で下さい。**出力側ヒューズは４０Ａ、入力側ヒューズは１５Ａ**です。
・クリップ、コードの被膜に傷、剥離がある場合は、使用しないで下さい。
・陽極、陰極を間違えない様に、バッテリーに接続して下さい。
・**①赤色クリップと②黒色クリップを接触させない**で下さい。ショートします。
・本機は温度サーモ保護機能を備えています。本機が一定以上の熱を持った場合、**自動的に充電を停止**します。自然冷却後、改めて充電を再開して下さい。
・**水を掛けたり、濡らしたりしない**で下さい。又、**濡れた手で使用しない**で下さい。
・電源コードは引張らず、プラグを確実に持って取り外して下さい。
・バッテリー端子が腐食している場合は、腐食部分を取り除いてから充電して下さい。
・塩害、塵灰害、化学性ガス等の影響の受ける場所では使用しないで下さい。
・車輌のトランクルームなど振動の多い場所に保管しないで下さい。
・充電時間は、「3，充電電流表」を参考にして下さい。必要以上に長く充電すると、バッテリーの液漏れ、液枯れ、発熱、変形の原因になります。

株式会社パーマンコーポレーション
〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　　０１２０－２０２－８００